

# ヨ ッ ト (56 回)

1. 期 日 令和4年10月14日(金)～10月16日(日) 3日間

## 2. 会 場

- (1) 開会式 リアスハーバー宮古 管理棟前駐車場
- (2) 競 技 宮古湾
- (3) 閉会式 リアスハーバー宮古 管理棟前駐車場

## 3. 競技種目

- (1) 男子420級 (2) 女子420級 (3) 男子レーザーラジアル級 (4) 女子レーザーラジアル級

## 4. 競技日程

月日(曜)	時刻	内容
10月14日(金)	12:55	ブリーフィング
	13:55	男女420級 トライアルレース スタート予告信号
	14:02	男女レーザーラジアル級 トライアルレース スタート予告信号
	16:00	監督・主将会議
10月15日(土)	8:30	開会式
	8:45	ブリーフィング
	9:25	男女420級 第1レース スタート予告信号
	9:32	男女レーザーラジアル級 第1レース スタート予告信号 引き続き、レースを行う。
10月16日(日)	8:25	ブリーフィング
	9:25	その日の最初のクラスのレース スタート予告信号 引き続き、レースを行う。
	16:00	閉会式

(天候その他により、日程・レースエリアを変更することがある。)

- (1) レースは、男女同時スタートで8レースを行う。ただし、各種目が成立するためには、レースが1回以上成立しなければならない。
- (2) 1日の最大レース回数は、5レースとする。
- (3) レース日程の変更等は、前日の18時00分までに公式掲示板に掲示される。

## 5. 競技規則

- (1) 本大会は2021-2024年セーリング競技規則(以下「規則」という。)に定義された「規則」を適用する。
- (2) 付則Pを適用する。

## 6. 競技方法

- (1) 男女420級  
1艇4名以内の選手登録とし、1チームを構成する。チーム内でのレースごとのスキッパー、クルーの分担は任意である。なお、選手登録の変更は原則として認めない。
- (2) 男女レーザーラジアル級  
1艇1名の選手登録とする。なお、選手登録の変更は原則として認めない。
- (3) 順位は、競技種目別に決定する。
- (4) 本大会が成立するためには、それぞれのクラスにおいて1レースを完了することを必要とする。
- (5) レースにおける得点は、規則A4による。ただし、成立したレースが4回以下の場合は、すべてのレースにおけるその艇の合計得点とする。成立したレースが5回以上の場合は、その艇における最も悪い得点の

1 レース分を除外した合計得点とする。

## 7. 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」も可とする。
- (2) 監督は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とし、その写しを参加申込書に添付すること。

## 8. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。ただし、休学中、留学中の生徒は除く。
- (2) 選手は、岩手県高等学校体育連盟に加盟している生徒であること。
- (3) 年齢は、平成16年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) 2022年度日本セーリング連盟メンバー登録を終えたもの。
- (5) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、岩手県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。

## 9. 参加制限

艇ごとに選手登録を行い、複数の艇に同一選手の登録はできない。

## 10. 参加申込

- (1) 申込方法  
参加申込書に必要事項を記入し、下記(2)へ郵送または電子メールで送信すること。
- (2) 申込先  
〒027-0024 宮古市磯鶏3-5-1  
岩手県立宮古商工高等学校商業校舎内 岩手県高体連ヨット専門部 小野寺 優  
E-mail : ptf17-onodera-yutaka@iwate-ed.jp
- (3) 申込期限  
令和4年10月4日（火）必着

## 11. 参加料

種目	参加料
420級	6,000円（1艇）
レーザーラジアル級	600円（1艇）

監督・主将会議の際に持参すること。

## 12. 計測

- (1) 基本計測が済んでおり、2022年度に岩手県ヨット連盟による計測が行われた艇体、セールを用いること。
- (2) 規則78及び装備規則A.2に留意し、計測証明書を提示すること。ただし、艇体番号とセール番号が異なる場合、双方の計測証明書を提示すること。
- (3) 艇及びセールの計測は原則として行わない。ただし、レース委員会が必要と認めた場合にはその限りでない。

## 13. 表彰

各種目の1位～3位に賞状を授与する。

## 14. 連絡責任者

## 15. 連絡事項

### (1) レース艇

- ア 使用する艇は、学校の所有艇あるいは各学校の責任においてチャーターした艇とし、各クラス協会公認標準艇でなければならない。
- イ 艇体番号・セール番号は参加申込時に登録し、それ以降の変更は認めない。
- ウ 420級のメイン・セールとスピネーカーのセール番号は、同一でなければならない。同一のセール番号を複数の艇に使用することはできない。
- エ 10月15日（土）と10月16日（日）の2日間は、レース以外はレース艇の出艇を禁止する。

### (2) 帆走指示書

- ア 帆走指示書は10月4日（火）までに配布する。
- イ 帆走指示書の内容に関する質問は、10月13日（木）までに文書で受け付ける。  
また、その回答は10月14日（金）に公式掲示板に掲示される。

### (3) コース

帆走するコースはソーセージコースを予定し、詳細は帆走指示書で規定する。

- (4) 個人用浮揚用具（ライフジャケット）は、クラスルールにより規定された場合を除き、CE CN393（CE50N-50ニュートン）または最低5kgの浮力を要しなければならない。
- (5) 参加者は、健康保険証を持参すること。
- (6) 競技中の疾病傷害等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。